

【補充問題⑤－２】解答

算数 通分	5年 組 名前
-------	---------

問一  $\frac{2}{3}$  と  $\frac{3}{4}$  の大きさを比べます。

(1)  $\frac{2}{3}$  と大きさの等しい分数をつくる時、次の (あ)、(い) にあてはまる数字を書きましょう。

$$\frac{2}{3}, \frac{4}{6}, \frac{6}{9}, \frac{\text{(あ)}}{12}, \frac{10}{15}, \frac{12}{18}, \frac{14}{21}, \frac{\text{(い)}}{24}$$

【答え】 (あ) 8 (い) 16

(2)  $\frac{3}{4}$  と大きさの等しい分数をつくる時、次の (う)、(え) にあてはまる数字を書きましょう。

$$\frac{3}{4}, \frac{6}{8}, \frac{\text{(う)}}{12}, \frac{12}{16}, \frac{15}{20}, \frac{\text{(え)}}{24}, \frac{21}{28}, \frac{24}{32}$$

【答え】 (う) 9 (え) 18

(3)  $\frac{2}{3}$  と  $\frac{3}{4}$  では、どちらが大きいでしょうか。



分母を公倍数 12  
になおして比べると、  
わかりやすいね。

【答え】 
 $\frac{3}{4}$

問 二 次の文の  にあてはまる言葉を書きましょう。

いくつかの分母がちがう分数を、それぞれの大きさを変えないで、共通な分母の分数になおすことを、 するといいます。

【答え】 **通分**

問 三 ( ) に中の分数を通分しましょう。

$$(1) \left( \frac{1}{2}, \frac{1}{4} \right)$$

最小公倍数で通分すると、  
分母が一番小さい分数になおせるよ！



【答え】

$$\left( \frac{2}{4}, \frac{1}{4} \right)$$

$$(2) \left( \frac{5}{6}, \frac{3}{8} \right)$$

【答え】

$$\left( \frac{20}{24}, \frac{9}{24} \right)$$

$$(3) \left( \frac{7}{12}, \frac{8}{15} \right)$$

【答え】

$$\left( \frac{35}{60}, \frac{32}{60} \right)$$

$$(4) \left( \frac{1}{2}, \frac{2}{3}, \frac{7}{8} \right)$$

分母に注目して、2と3と8の公倍数24になおして比べると、わかりやすいね。



【答え】

$$\left( \frac{12}{24}, \frac{16}{24}, \frac{21}{24} \right)$$